

## 最後の開催 川の日記念事業

7月2日、余笹川ふれあい公園で、余笹川流域連携ネットワーク主催による「川の日」の記念イベントが開催されました。20回目となる当事業は、同団体が今秋に解散することから最後の開催となりました。

訪れた人々は、稚魚の放流や魚のつかみ取り、パワーショベルで魚釣りや鮎の塩焼きなどを堪能し、川を身近に感じる貴重な機会となりました。



子育て・ほげんだより

生涯学習だより

図書館だより

タウンInformation

カメラスケッチ

みんなの広場

無料相談会・消費の豆知識

カレンダー

## 役場の仕事を見てみよう

7月15日、高久小学校3年生23人が、社会科の校外学習として庁舎内を見学に来てくれました。庁舎内を回りながら町職員から各課の仕事内容の説明を受け、町役場の役割を学びました。



## オリジナルフレーム切手が作られました



7月15日、日本郵便株式会社関東支社で那須どうぶつ王国のオリジナルフレーム切手が作られたことに伴い切手の贈呈式が開催され、黒羽前田郵便局の新江伸一局長から同園の鈴木和也総支配人へ手渡されました。

## 七夕飾りに願いを込めて



年長組の皆さん

7月7日、黒田原第2保育園で七夕飾りが園舎に飾られました。子どもたちは6月下旬に短冊を持ち帰り、自宅で願い事を考えました。完成した七夕飾りをはしゃぎながら嬉しそうに眺める子どもたち。思い思いの願い事が叶いますように。

## 自然環境を活かした体験学習を実施



7月7日～8日、学びの森小学校5年生13人が参加し、地域コーディネーターや保護者らの協力のもと、校内にある自然豊かな「学びの森」で自然体験学習が行われました。7日の昼には竹で箸と器を作って流しそうめんを食べ、夜はカレーライス作りやキャンプファイヤーを体験しました。8日には校内を流れる「せせらぎ」でマスをつかみ取りして塩焼きにするなど、普通の授業では学ぶことができないことを体験しました。

## 暑い夏を乗り切るために「熱中症」を知る

7月7日、那須中央中学校1年生を対象に、水分補給をテーマとした株式会社明治によるオンライン講座が開催されました。熱中症が起こりやすい状況や水分補給のコツなどがクイズ形式で出題され、積極的に手を挙げ回答していました。

生徒たちは、コロナ禍でマスクをする機会が増え喉の渇きを感じにくくなっていることや、外出が減り運動不足で汗をかきにくくなっているという説明に、真剣な眼差しでうなずいていました。

